

Yahoo! JAPAN における用字用語について

<Yahoo! JAPAN における取組>

Yahoo! JAPAN の責任において作成する原稿の用字用語については、ガイドライン室による校閲が行われている。その時の「表記の基準」として、「文字表記のガイドライン」が作成されている。

◆ 1 「文字表記のガイドライン」作成の経緯◆

(1) 平成13年ごろから「表記の基準」作成について検討

<背景>

コンテンツの増加 → Yahoo! JAPAN で提供する情報への責任
(ユーザーに対する配慮)

↓
情報の正確さ+レイアウトと文章スタイルの統一

(2) 平成14年に、ガイドライン室設立

ガイドライン室 → 原稿の校閲作業開始

↓
表記の基準の必要性

新聞や雑誌の編集経験者を中心に作成作業

* 「日本新聞協会『新聞用語集』(1996年版)」
及び「表記に関する内閣告示」を参考に作成

↓
「文字表記のガイドライン」の完成

* 新聞社による表記の相違があるものについては、
現在、共同通信社の『表記ハンドブック』に準拠

◆ 2 用字用語に関する取組の現状◆

- ①原稿作成段階で、使用しているソフトのツールを活用して表外漢字をチェック
- ②原稿校閲の専従者(常勤, 非常勤合わせて約30名)による校閲作業
- ③ルビ付きは web 上では読みにくいことから、基本的にルビは不使用
- ④入社時に、用字用語についての講義があり、新入社員(全社員)にも徹底
- ⑤「文字表記のガイドライン」は必要に応じて改訂(現在, 第3版(2005年9月))

◆ 3 用字用語に関する基本姿勢◆

Yahoo! JAPAN のユーザーは、特定の年代・性に特化しているわけではないので、万人にとっての<読みやすさ>を第一に考えている。